



業務用3Dプリンター入門

業界エキスパートと
業界ポータルが見る現状と未来

材料を積層造形することからアディティブマニュファクチャリングとも呼ばれる3Dプリンター。実は、実用化の歴史は40年前から始まっています。

2010年のメイカーズムーブメントでは製造の民主化として一般の人にも広く知られようになり、加熱したブームは落ち着いたものの、その後も技術は着実な進化を遂げ、航空宇宙や医療、自動車から建築、食品まで、様々な産業に浸透しつつあります。

欧米中と比べると遅れている日本市場でも、試作から治工具での活用を経て、少量多品種の最終製品や金型生産などに用途は広がっており、サステナビリティの観点からも将来が楽しみな技術として一層の注目を浴びています。

本セミナーでは、業界歴20年のエキスパートである丸紅情報システムの丸岡浩幸氏をお迎えして、日本の業務用3Dプリンターのこれまでと現状、そして今後について語っていただき、業界ポータル「ShareLab (<https://sharelab.jp>)」の運営者であるイントリックスの気賀崇氏との対談で、業界内の情報流通改革の意義を話し合います。

◇第一部【講演】

業務用3Dプリンターの現状と今後の展望



丸紅情報システム株式会社
丸岡 浩幸 氏

丸紅情報システム株式会社
製造ソリューション事業本部
モデリング技術部アプリケーション推進課
シニアスペシャリスト

丸岡 浩幸 氏

1988年～ 国内プラスチックメーカーにて主に製品設計を担当。
2002年～ 海外3Dプリンター関連ソフトウェア開発販売会社日本支社にて技術サポート並びに販売を担当。
2011年～ 丸紅情報システムズ株式会社にてStratasys社・Desktop Metal社3Dプリンター国内代理販売事業における3Dプリンターの新しい用途開発、活用コンサルティングを主に担当。現在に至る。

◇第二部【対談】

3Dプリンター市場の情報流通改革がもたらす未来
～業界ポータルShareLabの役割～

丸岡 浩幸 氏

丸紅情報システム株式会社



気賀 崇 氏

イントリックス株式会社
代表取締役



イントリックス株式会社
代表取締役 気賀 崇 氏

2月15日(木) 開催
15:00～17:00

会 場 東京都中央区日本橋小網町14-1
住生日本橋小網町ビル
日刊工業新聞社 地下1階 (第2セミナールーム)
受講料 日本BtoB広告協会会員【無料】
一般【5,000円】(税込)
主 催 一般社団法人日本BtoB広告協会
日刊工業新聞社